

### 新春お楽しみ会を開催します！

新しい年が始まりました！図書館では新春を祝ってお楽しみ会を開催します。ぜひ一緒に楽しい1年をスタートしましょう！

【日時】平成29年1月14日(土) 14時～

【場所】1階 視聴覚室

【内容】紙芝居・童謡・映画など

※「童謡・抒情歌を歌う会」のみなさんが出演します。

### 託児サービス 1月18日(水)スタートします！

小さなお子様がいると、『図書館でゆっくり読書を楽しみたいのに、周囲に気兼ねして行きづらい』と思って来館することを遠慮してしまう保護者は少なくないと思います。

当館では、そうした子育て世代の方々安心して利用できるように託児サービスを始めます。

お子様は、子育て経験豊富なボランティアの方々がお預かりいたします。

【日時】第1金曜日、第3水曜日 10時～12時まで

【場所】1階 会議室

【利用できる方】図書館利用カードをお持ちの方(町内在住者優先)

【対象年齢】生後3か月から小学校就学前まで

【申込み】事前予約制(当日申込み可)

【定員】お子様の年齢等に応じて 2～4名まで

【利用時間】1回1時間以内 (①10時～11時 ②11時～12時)

【費用】無料



### 読書手帳を作成いたしました！

図書館では、利用者の方が読んだ本を記録するため『読書手帳』を作成いたしました。読書手帳とは、お薬手帳のように読んだ本を記録するものです。デザインは右の4種類、手帳1冊で本100冊分の記録が残せます。希望者に、今月より無料配布いたしますので、ぜひご利用ください。

利用方法は、本の貸し出し時に印刷したシールをお渡しいたしますので、それを貼ってください。また、ご自身でご記入いただくこともできます。

※図書館システムは利用者の貸し出し履歴は残りません。返却後の印刷はできませんのでご注意ください。



新年明けましておめでとうございます。PieaceリーダーのYukinaです。昨年 Pieace(ピース)としてテレビ出演やCDの発売など様々な活動を行うことができ、成長できた年だと思います。今年も嵐山町・Pieaceをたくさんの人に知ってもらえるよう、みなさんに元気を届けられるよう活動していきます。応援よろしくお願いします。

そして、昨年みなさんにお願ひしていた熊本地震の義援金たくさんのご協力ありがとうございました。義援金募金はこれからも続けていきたいと思ひます。ご協力お願いします。 Pieaceプロジェクト

## 教育相談室

# 自分で乗り越えられる力の育成を

## 何年後を見すえて

く、整然と並び理性を持って行動ができたこと。

### 二 相手を思いやる行動

お年寄りや赤ちゃん・子ども・体の不自由な人等のことを思い、物資や順番を譲ってあげたり、お世話をしあがりたりして相手の立場に立って行動ができたこと。

### 三 団結力の強さ

避難所等では、自分たちで生活しやすいうようにルールを決め、それをみんなが実行し、より良い環境をつくり出したこと。

### 四 清潔への心がけ

災害時であってもたくさんのごみをきちんと分別したり、清掃活動をしたりして、常に清潔に保つというのを忘れたなかつたこと。

### 五 立ち直る心の強さ

自分の身に不幸なことが襲つ

ても「また頑張るぞ」という気持ちを持って、いつも前向きに考え決してあきらめないで前を向いて行動したこと。

ここに挙げた行動だけでなく、人々の立派な立ち振る舞いはまだ他にありましたが、どの行動をとっても、人間として欠けてはならないものです。長年、継続的に家庭・学校・地域で一貫して子育てをしていった結果、このような素晴らしい行動をとることが身に付いたと言えるでしょう。

特に困難に直面した時に乗り越える力は、子供が成長する過程で、必ず身に付けておかなければならないものの一つです。これから生きていく中で自分の思いどおりにならないことはたくさんあるでしょう。その時、

現実から逃げるのではなく、自分で立ち向かう力を備えておくべきです。子どもは豊かな体験をすることで、より成長していきます。

少しずつでも子どもに達成感や困難さを体験させましょう。大人の存在は子どもの代わりをするのではなく、子どもがうちひしがれた時、立ち直るため支えになってあげることです。

そしてそれら乗り越えられた時、「あの時大変だったけれど、よく頑張ったね。これからは何かあっても自分で頑張れるよ」私たちは見守っているよ」と認め自信をつけてあげることが大切です。

私たち大人が、子どもの人間形成を担っている一員であることを自覚して、子育てにかかわっていかたいですね。

平成29年が明けました。昨年は、熊本・大分、鳥取の震災をはじめ台風や水害等大きな自然災害に見舞われた一年でした。今年こそは平穏な年になるようにと願うばかりです。日本を襲った厳しい災害状況の中でも、冷静に立ち振る舞う人々の行動は海外にも高く評価され、日本人として誇りに思いました。

### 一 冷静な行動

自分の身に降りかかっている困難があっても、常に冷静に行動し、水や食料の供給の時でも我さきにと奪い合うのではない

